

12月定例議会

12月4日～22日

平成27年第6回高梁市議会（定例）は、12月4日から12月22日までの19日間の会期で、開催されました。一般質問では、議員14名が43項目にわたって市政について質問しました。

市長提出の議案16件すべてを可決し、市民団体などからの3件の陳情については1件は継続審査、2件は不採択となりました。



議会最終日には16議案に対する討論が行われ石部誠議員1名が討論を行いました。討論の内容は、以下の通りです。

提出議案について

議案16件のうち4議案に反対する。

●「高梁市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例」

陳情について

●「安保健法の廃案を求める陳情」について
委員会での結果は不採択であるが、採択を求める。理由は安保健法では日本の自衛隊が攻められてもい

●「高梁市税条例等の一部を改正する条例」
●「高梁市国民健康保険税条例及び高梁市介護保険条例の一部を改正する条例」
以上の3議案はすべてマイナンバー制度の関係である。
●「平成27年度高梁市一般会計補正予算（第4号）」
この議案についてもマイナンバー制度関連が含まれており反対する。政府の進めているマイナンバー制度は、行政サービスに伴う情報の管理効率は上がるが、市民の利便性は上がらない。そのうえ多大なコストがかかり、個人情報の流出や犯罪等の危険性を招く恐れもあり反対する。

●「水道料金の引き上げに反対する陳情」について
委員会での結果は不採択であるが、採択を求める。理由は、市長が健全な水道事業の運営について水道審議会に諮問。審議会では料金を1.6倍にする答申がなされた。しかし委員会でも「水は健康で安心な生活の根幹。全市民が使用している水に税金投入を」「業者も経営努力をしているがこれ以上無理」「年金生活者や1人暮らしの高齢者など少量の方の高負担の問題」「定住対策に逆行」等の意見が出された。ほぼ全市民が使っている水道水を安心して安定的に安価で提供するためにも陳情の採択を求める。

12月定例会で賛否が分かれた議案等の議決結果

○賛成 ●反対

件名	石井	石田	石部	黒川	三村	森田	大森	内田	宮田	小林	柳井	川上	長江	植田	川上	宮田	大月	妹尾	難波		
高梁市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	
高梁市税条例等の一部を改正する条例	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
高梁市国民健康保険税条例及び高梁市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
平成27年度高梁市一般会計補正予算（第4号）	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
安保健法の廃止を求める陳情	●	●	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道料金引き上げに反対する陳情	○	●	○	○	●	●	●	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎なお「朝霧温泉ゆ・ら・らの行政対応について第三者による検証実現の陳情書」は継続審査となりました。
◎他の議案は全会一致で可決しました。

先進地に視察に行きました！

総務文教委員会

11月12日 奈良県奈良市
市内全中学校区で小中一貫教育が行われ、施設一体型は2中学校区で、小中連携型では20中学校区で行われていて、その内容と効果について視察しました。

11月13日 神奈川県藤沢市
平成26年に策定した「公共施設整備基本方針」に基づき、周辺施設との機能集約、複合化を検討した「公共施設再生プラン」のもと、施設の再整備の取り組みを視察しました。



奈良県奈良市

市民生活委員会

11月11日 埼玉県和光市
和光市では、平成26年度の要介護（要支援）認定率9.4%、第6期介護保険料4288円と全国平均を大きく下回る成果を挙げている「介護予防事業」を視察しました。

11月12日 東京都江戸川区
小学校の放課後や学校休業日に、校庭・体育館などの施設を利用して、児童が伸び伸びと自由な活動を行う「すくすくスクール」事業と、母親が働いていたり、病気などにより家庭での乳児の養育が困難な場合、保護者に代わって「保育ママ」が家庭的な環境の中で愛情深く保育する事業を視察しました。



東京都江戸川区